

# 第5学年 理科 年間指導計画<略案> (東京書籍版)

月	単元	時数	単元目標	自然・科学ものがたり	他教科・領域との関連
4	1. 天気の変化	9	天気の変化や雲の様子に興味をもち、1日の雲の形や量、動きについて、実際の空を観察しながら調べ、雲の量や動きは天気の変化と関係があることを捉えることができるようにする。また、気象情報を基に、日本付近の天気の変化の仕方の特徴について捉え、観測結果や気象情報を活用して、天気の変化を予想することができるようにする。	22 とやまの雪の特ちょう 25 カイニョとおろし・だし 17 雨晴海岸のけあらし	
	2. 植物の発芽と成長	15	種子の発芽に必要な条件について考え、水、温度、空気の状態について実験し、発芽には水、適当な温度、空気が必要であることを捉えることができるようにする。また、発芽前後の種子を調べ、発芽によって種子の中の養分が使われることを捉えることができるようにする。更に、植物の成長に必要な条件について考え、日光と肥料の条件について実験し、成長には日光や肥料が必要であることを捉えることができるようにする。		
6	3. 魚のたんじょう	11	魚の卵と子どもの誕生に興味をもち、メダカの雌雄を飼育して産卵させ、卵から子メダカになるまでの様子を観察して、目立った変化を捉えることができるようにする。また、魚は水中で何を食べているかに興味をもち、水の中の小さな生き物を観察し、池や川などの水中にはいろいろな小さな生き物がいて、魚はそれらを食べていることを捉えることができるようにする。	28 天然記念物イタセンパラ 29 アキアカネ・チョウトンボ・トミヨ	
	わたしの研究				
9	4. 花から実へ	6	単性花と両性花の、花から実への変化に興味をもち、花のつくりを調べて、どの花もめしべの元の部分が実になるという共通性を捉えることができるようにする。そして、めしべの元の部分が実になるときの花粉のはたらきに問題を見だし、めしべに花粉を付けた物と付けない物の結実の仕方を調べ、花が実になるには、めしべの先に花粉が付く必要があることを捉えることができるようにする。	30 とやま生まれのチューリップ 40 日本一大きい入善ジャンボスイカ	
	5. 台風と天気の変化	5	台風による強風や大雨と、それがもたらす災害に興味をもち、台風の進路と天気の変化について、テレビや新聞、インターネットなどから得られる情報や教科書の資料などを活用して調べ、台風は西から東への天気の変化の仕方とは異なる特有の動きをすることを捉えることができるようにする。また、台風による災害やそれに対する防災・減災のための取り組みについて、教科書や地域にある資料などを調べ、災害に対する備えや情報活用の重要性に気づき、自ら行動する態度を養うことができるようにする。	22 とやまの雪の特ちょう 25 カイニョとおろし・だし	
10	6. 流れる水のはたらき	14	流れる水は土地の様子を変えることや増水による災害に興味をもち、川とその周りの土地の様子についての資料を調べるとともに、地面などに水を流したり、実際の川などに出かけたりして調べ、川の上流と下流では、川原の石の大きさや形に違いがあり、流れる水には、土地を侵食したり、石や土を運搬したり、堆積させたりするはたらきがあること、流れる水の速さや水量が変わると土地の様子が大きく変化し、ときに災害を引き起こす場合があること、災害に対する備えが重要であることを捉えることができるようにする。	2 県民の暮らしを守り続ける立山砂防 7 宮島峡 一の滝のおうけつ 10 小水力発電 11 常願寺川の大転石 12 清水の里・杉沢の沢スギ 13 常願寺川は天井川 21 宮崎・境海岸のヒスイ	
	7. 物のとけ方	16	食塩が水に溶ける現象に興味をもち、そこから考えられる疑問について、食塩とミョウバンを使って計画的に追究するなかで、物が溶けても全体の重さは変わらないこと、物が一定量の水に溶ける量には限度があること、水の温度による物の溶ける量は溶かす物によって変わることを調べ、物が水に溶けるときの決まりについて捉えることができるようにする。また、物が水に溶けるときの決まりを利用して、溶けている物を取り出せることを捉えることができるようにする。	38 干し柿の秘密 39 越中ブリ	
12	8. 人のたんじょう	6	人の母体内での子どもの成長から誕生までの過程について、資料などを活用して調べて、変化の様子をまとめ、人は母体内で子どもが成長してから、生まれ出てくることを捉えることができるようにする。また、人の生命の誕生と母体内での子どもの成長のすばらしさについて考えることができるようにする。		
	9. 電流がうみ出す力	11	導線を巻いた物の中に入った鉄のくぎに、鉄が引き付けられる様子に興味をもち、電磁石を作って調べ、その仕組みやはたらきを捉えることができるようにする。また、電磁石を強くすることに興味をもち、電流の強さや導線の巻き数などの条件を制御して電磁石の強さの変化を調べ、電流のはたらきについて捉えることができるようにする。更に、身の回りの電磁石の利用について調べ、電磁石を利用した道具やおもちゃを作ることができるようにする。		
2	10. ふりこのきまり	8	振り子の簡易実験を行い、振り子の1往復する時間は、どうすると変えることができるかに興味をもち、計画的に条件を制御しながら、定量的に調べることができるようにする。また、振り子の性質を利用したものづくりを行い、振り子の決まりについて考えることができるようにする。		
3					